

研究班番号【 60 】

## アンパンマンが乳幼児に与える影響

家庭科班: 谷 絢乃、鶴和 里菜、鈴木ひかり、萩原悠陽、山科 実穂

### Abstract

The purpose of this study was to research the reasons why Anpanman is popular among infants and babies, the lessons they can learn and the impact it has on them, and to determine how Anpanman helps children's development. Research has shown that teaching Anpanman as a model makes it easier for infants and babies to accept educational content without resistance, which in turn helps them develop their rationality. Therefore, this study concluded that teaching Anpanman as a model is good for infants and babies.

### 要約

本研究の目的は、アンパンマンが乳幼児に人気の理由と得られる学びや与える影響を研究し、アンパンマンが子どもの成長にどう役立つのかを明らかにすることである。調査によってアンパンマンを見本として教育することで、乳幼児が教育内容を抵抗なく受け入れやすくなる、つまり理性の発達に役立つということがわかった。従って本研究では、アンパンマンを見本として教育することは乳幼児にとって良いことであるということが結論付けられた。

### 1. はじめに

それいけ！アンパンマンが乳幼児から大人気なのは、乳幼児の関心が高い食べ物が多いことや顔が認識しやすいことが理由であり、子供の成長にどのように役立つのか、心の発達に関係があるのか疑問を持った。そこで本研究では、アンパンマンが乳幼児に人気の理由とアンパンマンから得られる学びや乳幼児に与える影響を研究した。この研究を通して、アンパンマンが子どもの成長にどのように役立つのかを考察した。

### 2. 研究手法

高津生100人を対象にアンケートをとった。また、やなせたかしさんの本を読み、やなせさんがそれいけ！アンパンマンを通して伝えたかったことを研究した。

《アンケート》

- ①アンパンマンの魅力。
- ②アンパンマンの良さ。
- ③アンパンマンの問題点。
- ④正義とはなにか。
- ⑤教育におけるアンパンマンの良いところ。

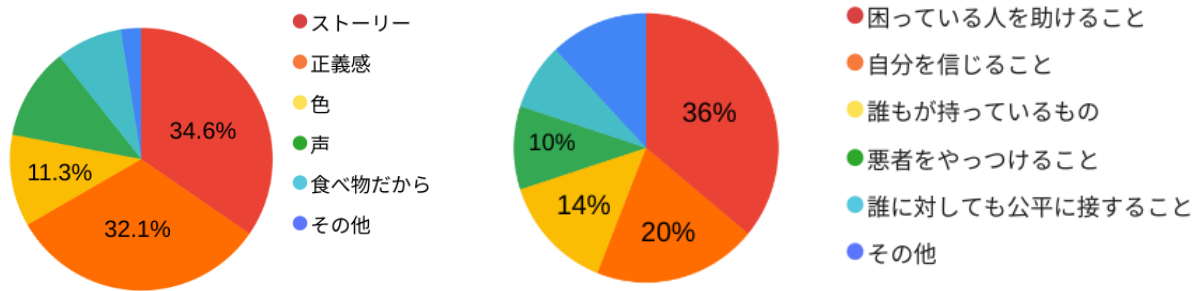
《文献調査》

『何のために生まれてきたの？』『わたしが正義について語るなら』  
『ボクと、正義と、アンパンマン』から読み取れることを考察する。

### 3. 結果

《アンケート》

- ①面白い(13%)かっこいい(9%)
- ②ストーリー(35%)正義感(32%)色(11%)
- ③暴力に寛容になる(59%)食べ物を粗末に扱っても良いと感じる(21%)
- ④困っている人を助けること(36%)自分を信じること(20%)  
誰もが持っているもの(14%)悪者をやっつけること(10%)
- ⑤人を助ける考えを持つことができる(52%)相手の気持ちを考えられるようになる(20%)  
言葉が身につきやすい(20%)



#### 《文献調査》

正義: 正義を行う上で傷つくことは避けられず、誰でも、ある場面に遭遇すると強い力を発揮し、正義の味方になることがある。アンパンマンの話の中では、アンパンマンは濡れると力を失ってしまうが、最後はアンパンチで決めるという流れに反映されている。

教育に与える影響: 善と悪が共存する社会こそ健康であるという作品のテーマから、心配りができる力、協調性が身につく。このテーマが現れているキャラクターがロールパンナである。ロールパンナは善と悪の二つの心を持つキャラクターである。また、飢えた人を助けるという作品のテーマから、食べることの大切さを学ぶ。やなせさんは児童書の出版社の仕事に携わったことがあり、現場で感じた幼児の先入観を持たない特性が、それらの影響をより大きなものにする。

## 4. 考察

実験の結果を受け、特徴、教育、正義とはなにかの3つの観点に分けて考察した。

#### 《特徴》

色が暖色で声のはきはきしている。先行研究と違ってアンパンマンそのものでなくストーリーに魅力を感じるのは、内容が分かりやすく話自体が面白いと感じるからではないかと考えた。

#### 《教育》

人を助ける考えや食べ物を大切にする心を持ったり、自然と言葉が身に付いたりすることから、人とのコミュニケーションで相手の気持ちを考え思いやる事ができるようになるのではないかと考えた。

#### 《正義とはなにか》

ただ悪者をやっつけるということではなく、飢えている人や困っている人を助けること、自分が正しいと信じたことをすること。また、悪者をやっつけることは悪者を傷つけることであり、やっつけた自分自身も傷つくため、傷つくことなしには行えないことであると考えた。そして、悪者さえも良い方向に持っていく力があると考えた。

## 5. 結論

アンパンマンを見本として教育することは乳幼児にとってよいことである。

今後は、乳幼児期に視聴したアンパンマンのストーリーが、大人になってからも役立ったと感じる場面があるのか調査したい。また、アンパンマン以外のアニメやキャラクターの乳幼児に及ぼす影響を調査することにも関心を持った。

## 6. 参考文献ならびに参考Webページ

- 西川ひろ子(2009)「乳幼児のキャラクター思考に関する研究」
- やなせたかし(2013)「私が正義について語るなら」ポプラ社
- やなせたかし(2022)「ボクと、正義と、アンパンマン」
- やなせたかし(2013)「何のために生まれてきたの？」PHP研究所
- <https://yasuda-u.repo.nii.ac.jp>